

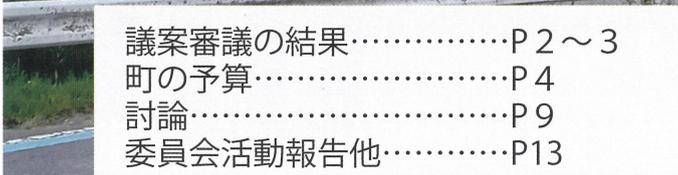
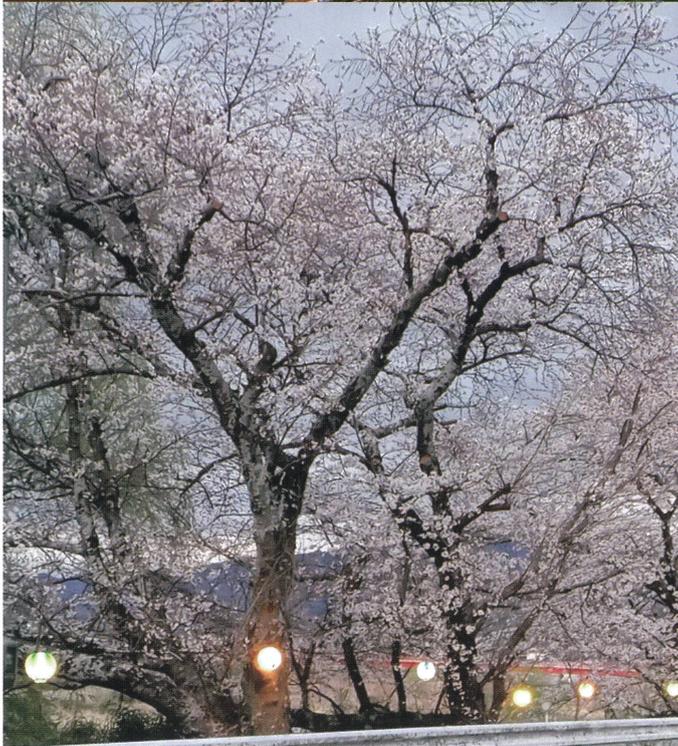
くどやま

こんにちは！ 議会 です

第125号

編集
発行

☎648-0198 和歌山県伊都郡九度山町議会広報編集委員会 ☎0736-54-2019



左上:南海高野線沿い
桜並木
右上:勝利寺
下 :入郷桜並木

議案審議の結果	……………P2～3
町の予算	……………P4
討論	……………P9
委員会活動報告他	……………P13

議会からのお知らせ	……………P3
主な議案・質疑	……………P5～8
一般質問	……………P10～12
活動日誌・編集後記	……………P14

令和 7 年第 1 回定例会 (会期 3 月 3 日 ~ 1 9 日)

番 号	件 名	結果	今井三恵子	前川成巳	伊丹俊也	松本孝太郎	前田彦尚	野口恭久	森一司	阪井亮太	山下晴夫	西岡加津子
議案第 1 号	令和 6 年度九度山町一般会計補正予算 (第 7 号) について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 2 号	令和 6 年度九度山町介護保険特別会計補正予算 (第 4 号) について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 3 号	令和 6 年度九度山町簡易水道事業会計補正予算 (第 4 号) について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 4 号	令和 6 年度九度山町下水道事業会計補正予算 (第 3 号) について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 5 号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 6 号	九度山町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 7 号	九度山町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 8 号	九度山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
議案第 9 号	九度山町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 10 号	九度山町簡易水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例及び職員の自己啓発等休業に関する条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 11 号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 12 号	育児介護休業法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 13 号	電子情報処理組織による戸籍事務の事務委託に関する規約の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 14 号	令和 7 年度九度山町一般会計歳入歳出予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 15 号	令和 7 年度九度山町国民健康保険特別会計歳入歳出予算について	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
議案第 16 号	令和 7 年度九度山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算について	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
議案第 17 号	令和 7 年度九度山町介護保険特別会計歳入歳出予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 18 号	令和 7 年度九度山町簡易水道事業会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 19 号	令和 7 年度九度山町下水道事業会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対

令和 7 年第 1 回定例会（会期 3 月 3 日～19 日）

番 号	件 名	結 果	今 井 三 恵 子	前 川 成 巳	伊 丹 俊 也	松 本 孝 太 郎	前 田 彦 尚	野 口 恭 久	森 一 司	阪 井 亮 太	山 下 晴 夫	西 岡 加 津 子
議案	議案第 2 0 号	工事請負契約の締結について（地域優良賃貸住宅建設（その 1）工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第 2 1 号	工事請負契約の締結について（地域優良賃貸住宅建設（その 2）工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第 2 2 号	工事請負契約の締結について（地域優良賃貸住宅建設（その 3）工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第 2 3 号	九度山町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第 2 4 号	九度山町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	同意第 1 号	副町長の選任につき同意を求めることについて 河根 三浦 和徳氏	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意第 2 号	教育委員会の教育長の選任につき同意を求めることについて 河根 前田 南海男氏	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員 発議	発議第 1 号	九度山町議会議員の議員報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	発議第 2 号	九度山町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対

～議会からのお知らせ～

町議会議員の期末手当が増額されます

町議会議員の期末手当支給額を改定する条例（九度山町議会議員の議員報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例）が、議員発議の議案として 3 月 10 日の本会議に上程されました。

この議案は 3 月 19 日の本会議で採決が行なわれ、全員賛成で可決されました。

増額されるのは令和 7（2025）年 6 月支給分からです。

■ 九度山町議会議員 期末手当支給額（改定前）

議長 371,250 円（363,825 円）

副議長 302,500 円（296,450 円）

議員 275,000 円（269,500 円）

令和7年度 町の子算

◇ 一般会計 46億7779万円（前年度比7325万円増）

■性質別歳出子算

子算の使い方を経費の性質別に分類

人件費	8億1194万円
物件費	11億2029万円
扶助費	2億7983万円
投資的経費	6億8585万円
公債費	4億9071万円
その他	12億8917万円

■目的別歳出子算

子算の使い方をも的別に分類

議会費	5544万円
総務費	12億2172万円
民生費	9億813万円
衛生費	3億6333万円
農林業費	1億6726万円
商工費	1億3286万円
土木費	6億8347万円
消防費	2億738万円
教育費	3億8408万円
災害復旧費	5341万円
公債費	4億9072万円
その他	1000万円

《用語説明》

- ・扶助費…住民福祉を進めるための経費
- ・公債費…町債の返済金
- ・民生費…福祉サービスの経費

※四捨五入の関係で合計や差し引きの金額が合わない場合があります。

〈特別会計〉

- ◇ 国民健康保険特別会計 7億593万円（前年度比6353万円減）
- ◇ 後期高齢者医療特別会計 2億2067万円（前年度比532万円増）
- ◇ 介護保険特別会計 8億3404万円（前年度比1億231万円増）

〈公営企業会計〉

- ◇ 簡易水道事業会計
 - 収益的支出 1億6040万円（前年度比987万円増）
 - 資本的支出 1億7293万円（前年度比5003万円増）
- ◇ 下水道事業会計
 - 収益的支出 1億9500万円（前年度比375万円減）
 - 資本的支出 9747万円（前年度比3929万円減）



主な議案・質疑

一般会計補正予算

○ 民生費

物価高騰対策臨時給付金
事業Ⅰ・Ⅱ

問 給付のスケジュールについて尋ねます。

答 4月のはじめに町民の皆さんに確認書をお送りして、書類が提出され次第、4～5月のできるだけ早い時期に支給を進めていく予定です。

※物価高騰対策臨時給付金とは、国が住民税非課税世帯に支給する給付金（1世帯あたり3万円）とは別に、町の施策により住民税課税世帯に支給する給付金で、1世帯あたり3万円を支給するものです。



○ 消防費

自走式大型トイレカー

購入費

問 この自走式大型トイレカーは、3・5トン車という大型車両ですので、町内の災害避難所どこへでも行くということにはならないとは思いますが、どのような運用方法になるのですか。

答 旧古沢小学校に置き、イベントにも活用して参りたいと考えています。

■国民健康保険税条例の一部を改正する条例

問 前年度末で1億3000万円ある基金から1000万円だけでなく、もう少しつぎ込んで、負担軽減を目指すということは考えられなかったのか。

答 令和8年度以降、標準税率に向けて税率改正していくかなくてははいけません。

ん。その折に基金をどのように使っていくかということとは、これからの課題であることは認識しております。今の時点でお答えできるのはそこまでです。

■工事請負契約の締結について（地域優良賃貸住宅建設（その1）工事）について

問 地域優良賃貸住宅を3つに分けて、入札を行うことで建設を行うというのですが、なぜ3つに分けたのか。

答 細かく分け過ぎてしましますと、落札業者がその分増え、工事用資材とか置くスペースがまらずになつてしまうということが1点ございます。町内業者にできるだけ工事を受注していただきたくというところで、2ブロックは、町内業者のみで入札を行っております。3工事に分けた理由でもう一つは、できるだけ早期に完成を目指すという意味もございいます。

■工事請負契約の締結について（地域優良賃貸住宅建設（その3）の工事）について

問 （その3）工事の入札に参加した企業数と、町内町外の業者数についてお尋ねをします。

答 （その3）につきましては、指名業者は8社です。そのうち町内業者は2社です。



▶ 仮称さくら2号団地建設地

■副町長の選任につき同意を求めることについて

問 九度山町における副町長の役割と任務、町長から副町長に委任する事務についてお尋ねをします。

答 基本的には町長の業務を町長不在時等に、全て副町長が対応できるということでございます。

問 一般職と特別職は違うという視点から、改めて副町長の役割と任務はどうか尋ねます。

答 一般職と副町長は全然違います。副町長は特別職になりますので、今どう仕事をしてもらうかというのには、基本的には総括参事の時に、副町長の代わりとしてやっていただいています。ですので、そういう形がまず基本になります。権限を副町長に任して、(町長不在時に)副町長の権限をやってもらおう、そういう方向になってくるかと思

■教育委員会の教育長の選任につき同意を求めることについて

問 選考の過程について尋ねます。

答 町長部局のほうで教育長については、審議をいたしました。

一般会計 歳出

○ 総務費

マルチタスク車購入費

問 マルチタスク車の使い方について。

答 主なものとしたしましては、オンラインでの保健指導、介護予防、確定申告の相談などの行政サービスについての対応もできます。また、各種選挙の執行時には、移動期日前投票所としての使い方も可能です。

問 マルチタスク車購入にあたっては、答弁にあった使用を行う際にいろいろ

る備品が必要になると思いますが、それらは別に予算計上されているのでしょうか。

答 必要な備品につきましては、既に今ある備品で活用できるものはもちろん購入しますし、この車両購入費のオプションという形で様々なパーツ的なものも備えておりますので、そちらを合わせてお購入費の中に入れてお



▲高野町のマルチタスク車両 提供：高野町企画公室

町制70周年記念要覧作成業務委託料について

問 作成する記念要覧は、各家庭に配布するのですか、またイベントの内容をお聞きします。

答 各家庭に配布する予定でございます。

記念イベントにつきましては、2年前に九度山町の観光大使に就任して頂きました桜花昇ぼるさん(元OSK日本歌劇団)が、九度山での真田幸村をメインとした舞台を企画しております。

○ 衛生費

带状疱疹ワクチン接種費用助成事業扶助

問 令和7年度予算で、带状疱疹ワクチン接種費用について、1人当たりの補助額と、何人分で計上していますか。

答 令和7年度も生ワクチン40000円で5人、不活化ワクチン1人1回1万円を2回で39人です。

がん患者医療用補整具購入扶助

問 がん患者のアピアランスケア支援について補助率と上限をお聞きます。

答 アピアランスに関しては、ウイッグについては2万円、乳がん患者の手術後の乳房の形を補完する補整下着が1万円、人工乳房が2万円と上限は定めております。

○ 商工費

まちなか活性化協議会
補助金

問 まちなか活性化協議会への補助金の増額理由は？

答 昨年と比べて増額し

ている理由は、令和7年度は芸術祭を開催する為、増額となっています。

起業創業支援事業補助金

問 起業創業支援事業補助金の150万円の実績と、何件分の予算ですか。

答 今年度1件の採択を行っており、1件上限50万円の3件分を予算計上しております。

白浜町・九度山町・高野町
広域観光協議会負担金

問 負担金500万円の内容と協議会の会長・副会長と役員体制、事務局はどこに設置されるのか。

答 誘客事業、誘客支援事業、広報周知等事業、人材交流事業の4つの柱に分けて支援事業を行う形で現在進めております。白浜町長が会長で、副会長は九度山町と高野町の町長となっており、事務局は白浜

町が担当しております。

○ 土木費

町道44号線の改良・測量について

問 ゆめみるトンネルから県道宿九度山線に接続させるための、測量と理解させてもらって宜しいでしょうか。

答 今回の44号線測量設計委託料につきましては、用地の測量、路線の測量と今回は詳細設計という実施に向けた本格的な整備の計画委託料となっております。最終的には県道宿九度山線に取り付けるという計画ですが延長がかなり長くなりますので、丹生川の集落周辺までの測量・詳細設計となっております。

○ 教育費

九度山小学校汚水雑排水配管改修工事

問 勾配不足により排水状況が悪くなったため、配管位置の変更工事を実施するということですが、他に理由があるのではないかと、説明をお願いいたします。

答 下水管から徐々に勾配がついておりますので、何らかの事情によつてその排水管が詰まったものですので、新たに下水道管を設置するという事で予算を計上させていただきます。

問 他の下水管で同じような問題が起こりそうなのところはありますか。

答 今、他の小中学校での下水管の状況が悪いというところはございません。



幸村杯なぎなた大会
補助金

問 2018年度、2019年度では600万円の補助金だったのが、新年度予算で900万円と、300万円増えている。この増額の理由について御説明ください。

答 イベント業者が会場設営する金額が上がっており、エネルギー価格の高騰が影響したのかと思われます。飲料水等の食糧費についても、真夏なので保冷剤の使用や保冷車が来て保存することもあります。気候が非常に暑くなっておりますので、冷房機器についても、2018年と比較よりもスポットクーラー等を入れる数も多くなっているなど経費が増額しています。



問 補助金の使い方などのチェックはどうか。

答 決算等は、4月の総会で、有識者、議員、各課長でチェックをさせていただいております。

子どもの心の健康観察ツール使用料

問 子どもの心の健康観察ツール使用料について

答 登校時にタブレットに入力することによって児童の健康観察を行うことを想定しています。

テールゲートリフター特別教育講習負担金

問 テールゲートリフター特別教育について尋ねます。

答 給食センターに勤めている方、全て実施しようと考えています。今年度は3名を予定しております。



労働安全衛生規則(以下「安衛則」といいます)が改正され「昇降設備の設置」「保護帽の着用」「テールゲートリフターの操作に係る特別教育」が義務付けられました。特別教育については令和6年2月から、それ以外の規定は令和5年10月から施行されます。

▲テールゲートリフター
出典：厚労省ホームページ

国民健康保険特別会計
後期高齢者医療特別会計
予算

人間ドック補助金

問 脳ドック実施を求めている声があります。これについて当局はどのようなことを考えか。

答 脳ドックについては検討課題とさせていただきます。

簡易水道事業会計予算

水質検査について

問 九度山町簡易水道に

おいて、ピーフオア(PFOA)・ピーフオス(PFOS)検査は実施されているのか。

答 年1回の検査を実施した結果、暫定基準値の50ナノグラムの範囲内でございますので、問題ないと考えております。

下水道事業会計予算

下水道管点検について

問 町内の下水道管の最大口径は350ミリメートルというところで、緊急点検の対象外で八潮市のようない事故は起こることはないかと聞いております。

九度山町ではどのような下水道管の定期点検を行なっているのですか。

答 管路の隅々まで全部ということとは、難しい状況です。点検の際には、管渠のほうから鏡等、使用して内部の様子を確認する、そういう形になっていきます。

討論

■九度山町国民健康保険
 税条例の一部を改正する
 条例

《反対》

和歌山県が目指す2030（令和12）年度の県内市町村の保険料水準の「完全統一」に向けて、本町は資産割を廃止し、所得割合を増やす条例改定を行ないます。

この改定で、資産額がない世帯については、所得額が0円以外の世帯すべてが値上げとなります。

国民健康保険は、高齢者や低所得者が多く、医療費が高いといった構造的な問題を抱えているため、保険料負担率が高いという問題があります。九度山町国民健康保険加入世帯の87%が所得額300万円以下です。このような所得が少なく資産額がない加入者に更なる負担を求め、賛成できません。

《賛成》

令和12年度をめどに、30市町村の統一化を図るため、九度山町においても、令和7年度では、資産割が廃止され、所得割、均等割、平等割の3方式になることによる税率の改正があり、低所得者に配慮された改正案であることや、また、基金の使途については、保健事業の中で公平公正な使い道を考えていただいていることが、質疑の中で確認することができました。

各議員のみなさまに賛成いただきまます様お願い申し上げます。賛成討論とさせていただきます。



■一般会計予算

《賛成》

一般会計予算案は、中長期的なまちづくりの視点に立って政策立案され、学校給食費の無償化継続、地域優良賃貸住宅（仮称さくら2号団地）建設、町道拡幅工事など、住宅、教育、まちづくりへの事業実施で、町民の福祉向上を目指す予算案になっていることを評価します。

課題もあります。貧困と格差が問題となっており、今、住宅に困窮する低額所得者、高齢者のための町営住宅建設が必要だと考えます。「子どもの心の健康観察ツール」運用は、子どもの権利や人権に、十分な配慮が必要です。「地域防災計画改訂」に、より多くの女性の参画を強く求めます。

住民福祉の増進と安心・安全のまちづくりを求め、立場からいくつかの課題を申し上げた上で、一般会計予算案に賛成します。

■国民健康保険特別会計
 予算

《反対》

「九度山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例」と同じ理由で反対します。

■後期高齢者医療特別会計
 予算

《反対》

九度山町は高齢者医療のための様々な保健事業を行なっていることを評価しています。

後期高齢者医療制度は、高齢者だけ別枠の保険制度に困り込んで、死ぬまで保険料を払わせるような世界的に見て異常な制度です。後期高齢者医療制度を廃止し、元の老人保健制度に戻せば、75歳を過ぎても国保や健保などから切り離されず、際限ない保険料アップの仕組みもなくなります。

後期高齢者医療制度を廃止し元の老人保健制度に戻すことを求める立場から、反対します。

一般質問と答弁

伊丹 俊也 議員

問一
高齡者向け町営住宅建設など高齡者支援策について

質問 九度山町を高齡者が最後まで住み続けられる町にするため、3点尋ねます。
①九度山町の人口動向、高齡者人口・世帯数の推移
②高齡者の転出理由
③高齡者向け町営住宅（地域優良賃貸住宅）を介護事業所が近くにある梨の木団地に建設することについて

町長 ①高齡者人口は減少の一途をたどり、そのうち75歳以上の人口については令和8年度をピークに減少に転ずると予測しています。高齡者世帯の中長期的推移については、当面は微増傾向が続きますが、遠くない時期に減少に転ずると予測します。
②高齡者の移動支援と買い物支援が行なわれていますが、すべ

ての高齡者・地域で行なうことは困難です。町内にサービス付き高齡者向け住宅や有料老人ホームなどありません。以上の理由から、高齡者が自宅ですべて住み続けることができず、転居される方がおられると考えています。

③高齡者向け住宅の必要性は十分認識しています。需要を把握した上で、梨の木団地や他の場所を模索し、今後の高齡化社会の課題として検討してまいりたいと考えています。

再問 介護施設が近くにある梨の木団地にバリアフリーの高齡者向け地域優良賃貸住宅を建て、介護施設から定期的に見守りをしてもらえば、そこへ住むことで町外に転出しなくてよくなるのではないのでしょうか。

建設課長 建設戸数にも係わってきますので他の場所も模索して、介護施設や見守りを含めて総合的に十分検討していくことになると思います。



▲奈良県十津川村「高森のいえ」

問二
国民健康保険税の負担軽減について

質問 国保加入者の負担軽減を求める立場から質問します。

①和歌山県は県内市町村の国保水準を統一していく方針を示す下、九度山町の国保運営方針について

②国保事業基金の目的と運用状況（残高）について
③基金を活用し「健康増進事業」として加入者に給付をおこなうことについて

町長 ①本町の国保事業は、県の運営方針に従い、保険税水準

の統一を実施していく予定です。
②基金は、財源不足並びに財政の健全な運営に資するためのもので、残高は1億3042万1692円です。
③基金の活用については、保健事業での活用の検討を始めたところです。給付は一時的なもので、健康増進につながるかは不透明だと考えます。

再問 国保の都道府県単位化で保険財政の責任は県が持つことになって基金の性格が大きく変わり、1億3千万円も持つ必要がありません。基金は国保加入者から集めたものです。大阪府能勢町が行なっているように「健康増進支援」の給付で返すことは可能だと思います。

住民課長 給付はひとつの考え方だと思えますが、町としては保健事業で還元（特定健診受診者に500円の商品券）しています。財政のことも試算し、公平な形で健康増進につながる施策を考えていきたいと思えます。

松本孝太郎 議員

問 町の防犯カメラ設置について

質問 人口が減っている中で、

安心で安全なまちづくり子育て支援、年配の方の見守りのためにも、町の防犯カメラの設置を増やしていく必要があると思います。そこで、以下の2点について当局の見解を尋ねます。

①町に防犯カメラの設置数を増やすお考えはありますか。

②住民・企業に補助を出して、協力をしていただき、町全体の防犯カメラの数を増やすことで地域の防犯力を高めていくこともできると思いますが、そのような補助を出すお考えはありますか。

町長

①本町が設置する防犯カメラにつきましては、施設の状況や特性、当該地域での過去の犯罪発生状況などを踏まえて、九度山駅駐輪場、九度山小学校、九度山幼稚園、九度山保育所、それと道の駅などが各施設に備えているところです。防犯カメラは人の目を補完し、地域住民

や歩行人の安心感を高めるほか、犯人の検挙や不審者の特定などに大変有効なツールであること承知しております。しかし、同時に、個人のプライバシーにも十分に配慮する必要がありますことから、今後さらに設置が必要となる施設や場所につきましては、関係機関と協議を行いながら、さらなる効果が期待できるように、防犯カメラの設置について検討してまいりたいと思います。町でアンケートをとりましたときに、子供さんの保護者のほうからカメラの要望もありました。そういうことも含めて今後十分に考えていきたいと思っております。

②住民または民間企業に対して防犯カメラの設置に係る費用の補助を行うことについては、導入自治体を参考にしながら今後導入に向けて検討してまいりたいと考えております。

再問

最近では、行方不明者も出たり、先月には、九度山管内でも空き巣事件が起きました。防犯カメラの必要性が高まってきていると思います。そこに加えて九度山町としては、白浜町、

高野町とともに観光に力を入れていくことで人の出入りが多くなることも懸念されると思うので、できるだけ早く、住民の安心安全を守るため問題を解決していく必要があると思いますがどうでしょうか。

地域防災課長 早急に今後導入に向けて検討してまいりたいと考えております。



一般質問とは？

一般質問は年4回開かれる町議会定例会で行われるもので、提案された議案以外に町政に関わることについて町当局に質問することです。議員は町長や教育長などに対して町民の要望や意見を町行政に反映させることや、町行政をチェックするため一般質問を行います。

一般質問は町政全般について尋ねるため、質問する側の議員は当然のことですが、答弁する町長や教育長など町執行部も十分な準備が必要なため事前通告制をとっています。通告は、質問項目と質問趣旨、質問の相手（町長、教育長、他）を記入した書面を議長に提出することで行ないます。

質問は、通告に従い一問一答方式で行なわれます。ただし、質問回数と時間に制限があり、九度山町議会では、質問回数は3回（★）、時間は60分までとなっています。

（★）会議規則により議長が認めれば、3回を超えて質問ができます。

九度山町議会での一般質問の順番は通告順となっています。

山下晴夫 議員

問一
マイナンバーカードについて

質問 マイナンバーカードと電子証明証のそれぞれに有効期限があることを知っている人は、全体の48・6%。二人に一人は知らない。更新については、皆初めてになります。危惧されるのが「更新を理由」とした詐欺の問題です。すでに詐欺が確認されているようです。厚生労働省の職員を名乗って、「マイナンバーカードの更新が迫っています、更新の手続きが必要ですので、音声に従って手続きをしてください」と言ってマイナンバーカードの番号と暗証番号を聞きだす手口で、非常に巧妙です。カード番号と、暗証番号が知られると悪用されるリスクがあります。県・総務省・九度山町それぞれの職員が「更新が必要」とマイナンバーカードの番号や、暗証番号を聞き出すことは絶対にならないという事を町民に知らせる必要があると思いますが、町としての考えを尋ねます。

町長 被害を危惧する事案につきましては、橋本警察が回覧等で周知を行っています。町としては、ホームページなどの掲載について検討し、周知の必要があれば対応してまいりたい。

再問 マイナンバーカードと保険証と紐づけされている人は、期限が切れ、3か月を過ぎれば資格確認できなくなり、診療窓口では100%支払いとなります。一時でもこういう状況は避けねばならないと思います。今年だけではなく繰り返し注視する必要がある。

住民課長 電子証明書が切れて3か月を過ぎれば失効しますが、それまでに資格確認書を送り出すので、使えないという事態は起こりません。

カードの発行時は暗証番号は人に教えない等の注意は行っていますが、さらに注意を徹底します。

問二
白浜町・高野町・九度山町の広域観光協議会について

質問 今、白浜・高野・九度山3町で広域観光協議会を立ち上げています。誘客を連携しながらやっていくことには、大いに賛成をする立場から、この協議会の①進捗状況②観光町づくりなどのように役立てていくのか、お尋ねします。

町長 ①1月に東京で開催された国内観光フォーラムに3町で参加をし、2月には県と連携し白浜町が名古屋方面へ、本町が広島岡山方面にと現地メディアを訪問し積極的にPRを行い誘客に努めています。今後のインバウンド事業も見据え3町協働で対応してまいります。

また3月には、人材交流となる町民バスツアーを実施致します。

②本町の観光は、日帰り客の割合が高く宿泊を盛り込んだ誘客が難しいという悩みがありましたが、協議会設立後は宿泊客へのアプローチが可能となりました。

台湾へのインバウンド事業展開のためトップセールスを計画しています。

再問 九度山は両町の通過点となる公算が強いと思う。こういう違いを乗り越え九度山の立ち位置をどのように考えているのかお聞きします。

町長 白浜町・高野町で泊まっていたら、九度山町を回っていたら、九度山町の一つの手だてだと思えます。

再問 この3町でやっていることを、県全体のものにしていただきたいが。

町長 今は、高野町、白浜町との3町でやっているというところを前提として協定を結んでいきます。



総務文教常任委員会
視察研修報告

・視察研修地
和歌山県太地町及び
和歌山県有田川町

・実施日
令和7年2月3日(月)
～4日(火)

・所見・成果

太地町の視察研修について高齢者の現状は、高齢化率45パーセントを超えており社会的弱者に対する施策をするに当たり3年の年月をかけ職員2人1チームで一人暮らしの高齢者宅を訪問、高齢者の生活実態を調査し、この調査を基礎とし、その施策の一つとして自動運転サービスがあります。5人乗り電動カートに乗込み3・2キロのコースを時速3キロ、12キロの範囲スピードで乗車体験させて頂きました。また、高齢者の外出支援として休憩用ベンチ約340基に清潔できれいな高級感ある多目的トイレ

レ19カ所が設置されており高齢者に優しく住みやすいまちづくりが感じられた。

有田川町の研修では、移動期日前投票所の取り組みと現状について総務課の方より説明を受けました。開設場所を決める上で、ワゴン車が通行できるか、駐車スペースがあるか、受付から投票終了までの導線があるか、携帯電話の電波状況は大丈夫かなど様々な条件が必要となってくる。また、受付から投票完了までに投票人ひとりあたりにかかる時間は約5分程度必要となることから有権者の多い場所では対応が困難で、選挙事務従事職員も多く必要になる事から開設場所の拡充には慎重な検討が必要である。



▲2日目有田川町での研修中の様子

紀北ブロック町村議会
議長会全議員研修会

1月16日に紀北ブロック町村議会議長会全議員研修会がかつらぎ町議会、高野町議会、紀美野町議会、九度山町議会の四町議員の参加で、かつらぎ町あじさいホールにて青森大学の佐藤先生をお招きして開催されました。

カードを使った対話方法の体験をして、四町各々の課題等を意見交換しながら住民さんとの対話方法を学び、対話や議論の重要性を再確認しました。

今回の研修で学んだことを活かし、九度山町議会での議員間の議論や住民さんとの対話に活かしていきたいように取り組んでいきます。



▲研修会の様子

伊都橋本四市町議会
議員連携活動研修会

標記の議員研修会が3月25日、橋本市教育文化会館で開かれ、九度山町、橋本市、かつらぎ町と高野町の各議会議員がこの研修会に参加しました。

研修会是一般社団法人地方公共団体政策支援機構代表の長内紳悟(おさないしんご)氏を講師に迎え、「間違いだらけの議会改革とこれから目指すべき議会とは」の演題で講演が行なわれました。

長内氏は「議会改革で地方が良くなりましたか？」と問題提起し、議会の本質的な役割や課題解決を高めることの重要性を私たちに訴えかけました。

議会・議員が今、取り組むべき課題のとらえ方、目指すべき方向性は本当にこれでいいのか、ということを考える契機となる研修会でした。

町議会の活動日誌

- 2月** 15日 和歌山県京奈和自動車道建設促進協議会意見交換会（和歌山市）
27日 議会運営委員会
- 3月** 3日 本会議、全員協議会、議会広報編集委員会
7日 河根中学校・九度山中学校 卒業式
10日 議会運営委員会、本会議
11日 総務文教常任委員会
12日 産業厚生常任委員会
14日 本会議、全員協議会
15日 関西国際空港開港30周年記念式典（関西国際空港）
17日 河根小学校・九度山小学校 卒業式
18日 九度山幼稚園 卒園式
19日 議会運営委員会、本会議、議会広報編集委員会
22日 九度山保育所 卒園式
25日 伊都橋本四市町議会議員連携活動研修会（橋本市）
27日 議会広報編集委員会
- 4月** 1日 九度山保育所 入園式
2日 議会広報編集委員会
8日 九度山小学校、河根小学校、河根中学校、九度山中学校 入学式
9日 九度山幼稚園 入園式
- 5月** 4日 紀州九度山真田まつり
5日
14日 第77回和歌山県町村議会議長会定期総会（和歌山市）
26日
27日 令和7年度町村議会議長・副議長研修会（東京）

全国町村議会議長会表彰

町議会議員として15年以上在職され、多年にわたり地域振興に寄与された功績は顕著であるとして表彰を受けました。

令和7年第1回定例会開会前に、表彰状伝達式が執り行われました。



表彰を受けた森 一司議員

ご意見・ご要望をお待ちしております

宛先 〒648-0198
九度山町大字九度山1190
議会事務局「議会広報編集委員会」あて

TEL 54-2019(代表)
FAX 54-4705(直通)
mail gikai@town.kudoyama.lg.jp



九度山町議会ホームページ二次元コード↑

次回、定例会は6月に予定されています。

日程が決まり次第、ホームページに掲載します。

<https://www.town.kudoyama.lg.jp/>



写真の並び順に、前川 成巳委員 野口 恭久委員
阪井 亮太副委員長 伊丹 俊也委員長 松本 孝太郎委員

皆様、こんにちは。
広報編集委員会、委員5名での議会編集は、最後となりました。
町民に対して、分かり易い編集作業を心掛けて参りましたが、皆様、いかがでしたでしょうか。
季節も変わりはじめ気温も上がり始まります。町民の皆様には、お体を大切に、ご自愛くださるようお願い申し上げます。二年間ありがとうございました。

編集後記